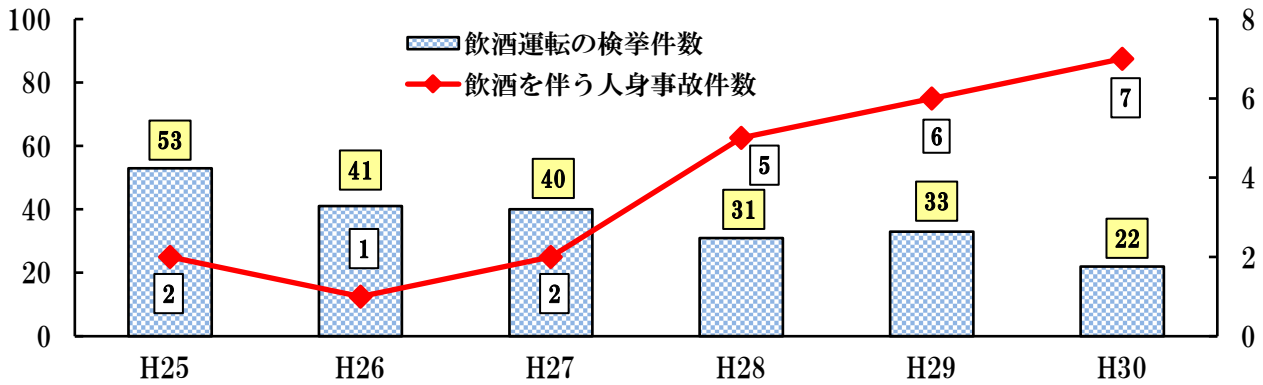


出雲市内における飲酒運転の実態(平成30年12月末)

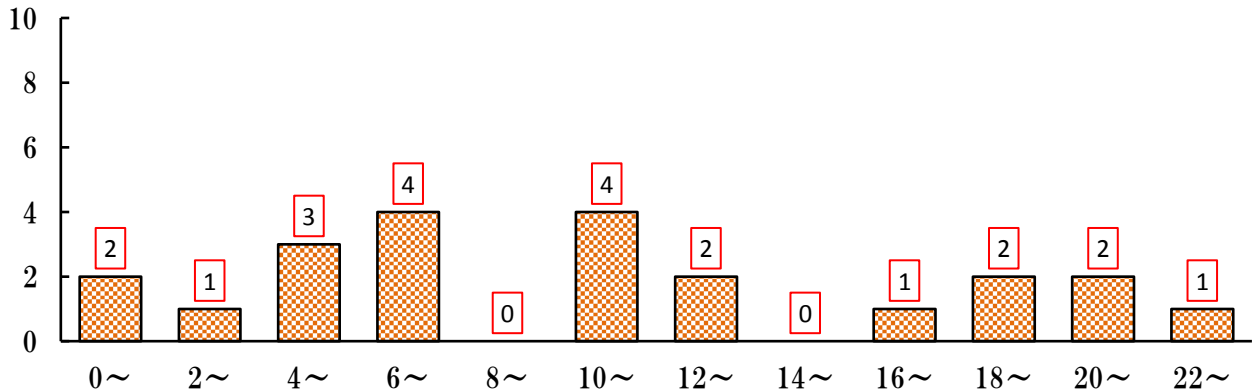
1 年別検挙状況(平成25年以降)



H30は飲酒運転の検挙件数は減少しましたが、飲酒を伴う人身事故件数は増加しています。

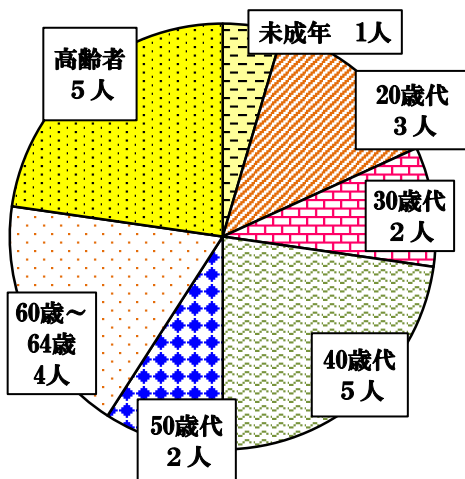
↓ H30.12末現在 検挙件数 (22件) の内訳

2 時間帯別

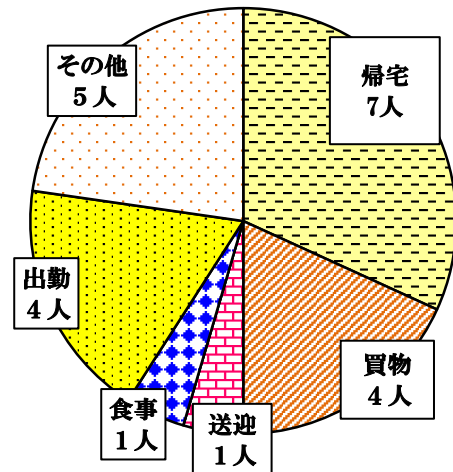


午前0時から朝方にかけて検挙が集中しています。
中でも、午前6時からお昼までの午前中の時間帯に多くなっています。

3 年代別



4 運転の動機別

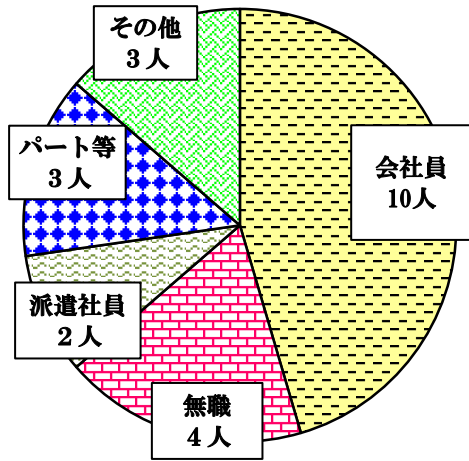


年代別では、40歳代と高齢者が5人と最も多くなっています。

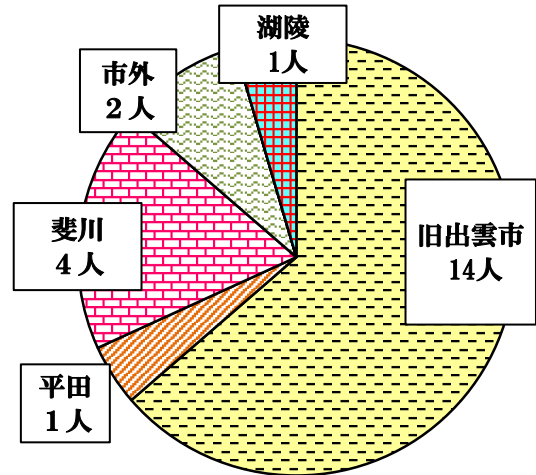
※高齢者=65歳以上

運転の動機別では、帰宅するため7人と最も多くなっています。

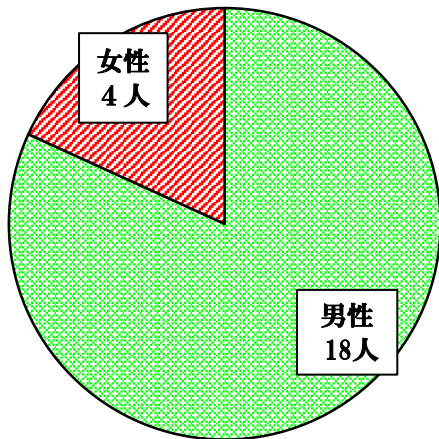
5 職業別



6 居住地別



7 男女別



島根県内 飲酒運転起因の交通死亡事故

平成29年中

交通死亡事故 17件中、2件が飲酒運転

平成30年中

交通死亡事故 20件中、1件が飲酒運転

飲酒運転の罰則（運転者）

- ◇ 酒酔い運転：5年以下の懲役又は100万円以下の罰金
- ◇ 酒気帯び運転：3年以下の懲役又は50万円以下の罰金

飲酒運転の罰則（周辺3罪の行為者）

- 車両提供罪：飲酒運転をするおそれがあることを知りながら車両を提供する行為
- 車両提供者の罰則
 - ◇ 運転手が酒酔い運転の場合：5年以下の懲役又は100万円以下の罰金
 - ◇ 運転手が酒気帯び運転の場合：3年以下の懲役又は50万円以下の罰金

- 酒類提供罪：飲酒運転をするおそれがあることを知りながら酒類を提供する行為
- 酒類提供者の罰則
 - ◇ 運転手が酒酔い運転の場合：3年以下の懲役又は50万円以下の罰金
 - ◇ 運転手が酒気帯び運転の場合：2年以下の懲役又は30万円以下の罰金

- 同乗罪：飲酒運転であることを知りながら、運送を要求し車両に同乗する行為
- 同乗者の罰則
 - ◇ 運転手が酒酔い運転の場合：3年以下の懲役又は50万円以下の罰金
 - ◇ 運転手が酒気帯び運転の場合：2年以下の懲役又は30万円以下の罰金